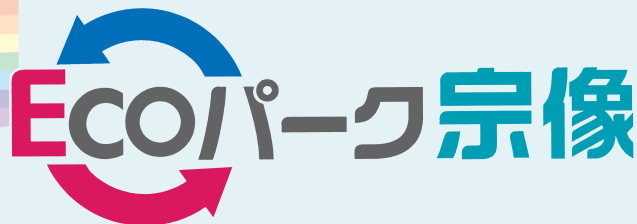


No.32
12/1号



発行：玄界環境組合 宗像清掃工場 〒811-3401 宗像市池浦600-1

宗像清掃工場の休み
 ■ごみの自己搬入
 ■工場施設見学

日曜日、12月29日から1月3日
 13時～16時30分 月曜～土曜日(祝日も可)
 月曜～金曜日(祝日を除く)
 9時～16時までの間受付
 (詳しくは電話でお問い合わせください)

☎ (62)0505 ファックス (62)0594
 URL: http://www.genkai-kankyo.jp/
 eメール ecopark@genkai-kankyo.jp

令和元年度の 年末年始の休みは

12/29(日)～ 1/3(金)です。



年末年始の宗像清掃工場は、大掃除などで家庭から出されるごみが急増し、毎年、たいへん混雑します。

特に年末は、搬入車両による渋滞で、1時間以上の順番待ちをすることもあります。

自己搬入を予定している方は、早い時期に、時間に余裕を持って来ててください。

**年末・年始のごみの自己搬入は
余裕をもつて！**



- ごみを自己搬入する際のお願い**
- 宗像清掃工場には、可燃ごみ(燃やすごみ)、不燃・資源ごみ(燃やさないごみ)、粗大ごみの搬入口があります。
- 自己搬入する前に、ごみを3種類に分けて車に積み、降ろす際も、手際良くごみため、時間短縮になります。
- みなさまのご協力を、お願いします。
- 可燃ごみ(燃やすごみ)**
 ■紙類、布類、革製品、草木類、ふとん、じゅうたん、たたみ、汚れがとれない可燃性資源物など
 - 不燃・資源ごみ(燃やさないごみ)**
 ■缶類、金物類、びん類、ガラス類、カセットボンベ・スプレー缶、金属製機、金属製いす、自転車、金属製ベッドなど
 - 粗大ごみ(最も長い部分の長さが1メートルを超えるもの)**
 ■タンス、木製机、木製いす、本棚、食器棚、こたつ、木製ベッド、ソファ、スプリングマットなど

稼働16～17年目(平成30年～令和元年)の 環境調査結果を審議

環境委員会は、学識経験者や市民などの委員10人で構成され、工場や工場周辺の環境調査結果を基に、施設の稼働が、周辺環境に影響を与えていないか継続して、調査・審議する委員会です。

○操業状況と調査結果

平成30年9月から令和元年8月までの各種調査結果および操業内容を基に、当該期間内の工場の運営状況が審議されました。

この結果、工場が適切に稼働され、周辺環境に影響を与えていないことが確認されました。

調査結果の概要

○周辺大気質調査

大気中のダイオキシン類濃度はこれまでと同様、環境基準を十分に満たしていることが確認されました。

○排ガス調査など

冬季、夏季と実施した、工場排ガスに含まれるダイオキシン類などの調査結果は、法規制値よりも厳しく定めている管理基準値をはるかに下回る低い数値であることが確認されました。

工場排ガス中のダイオキシン類濃度 (単位: ng-TEQ/m³N)

| | 1号炉 | 2号炉 | 管理基準 | 法規制 |
|--------|-----------|------------|------|-----|
| H31年平均 | 0.0002 | 0.00185041 | 0.1 | 1 |
| H30年平均 | 0.0000171 | 0.000155 | | |
| H29年平均 | 0.000048 | 0.0000545 | | |
| H28年平均 | 0.000051 | 0.0000275 | | |
| H27年平均 | 0.000027 | 0.000031 | | |
| H26年平均 | 0.00031 | 0.000049 | | |
| H25年平均 | 0.00041 | 0.000022 | | |
| H24年平均 | 0.00025 | 0.000230 | | |
| H23年平均 | 0.000028 | 0.000013 | | |
| H22年平均 | 0.0000026 | 0.000087 | | |
| H21年平均 | 0.00028 | 0.00017 | | |
| H20年平均 | 0.000023 | 0.000017 | | |
| H19年平均 | 0.00015 | 0.00011 | | |
| H18年平均 | 0.000083 | 0.000010 | | |
| H17年平均 | 0.000057 | 0.00044 | | |
| H16年平均 | 0.0026 | 0.00079 | | |
| H15年平均 | 0.0073 | 0.0065 | | |

*ng(ナノグラム)=10⁻⁹g(10億分の1g)

平成30年度 決算報告

平成30年度宗像清掃工場の歳出(支出)総額は、下表のとおり、17億6,105万1,316円で、前年度比14.9%、3億757万8,751円減少しています。

経費別、主な増減要因

【総務費】

【じん芥処理総務費】

前年度と比べ1.3%、212万6,356円減少しています。

主な要因は、再任用職員一名の退職により減少したものです。

【最終処分場管理費】

施設監視用モニタリングポンプ更新により、前年度と比べ108万円増加しています。

【可燃物処理費】

前年度に比べ0.7%、835万52円増加しています。

主な要因は、燃料(コークス)、薬剤(消石灰、活性炭、液体アンモニア、苛性ソーダ)の価格高騰によるものです。

【公債費】

前年度と比べ14.9%、3億1,458万4,608円減少しています。

主な要因は建設事業のため借り入れた地方債の一部が完済したことによるものです。

【不燃物処理費】

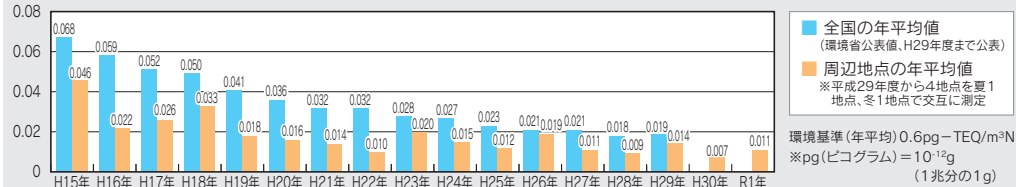
前年度と比べ0.2%、29万7,839円減少しています。

主な要因は、台風の影響による手選別業務作業日数の減少によるものです。

平成30年度 宗像清掃工場歳出(支出)総額 (単位: 円)

| 科目 | 平成30年度決算額 | 平成29年度決算額 | 比較増減 | 比較増減比率 | 摘要 |
|--------|---------------|---------------|--------------|--------|----------------------------|
| 総務費 | 165,151,937 | 167,278,293 | ▲2,126,356 | ▲1.3% | 工場の一般管理費用(職員人件費、環境調査費など) |
| 可燃物処理費 | 1,219,249,194 | 1,210,899,142 | 8,350,052 | 0.7% | ガス化溶融施設の維持管理費用(運転管理委託費など) |
| 不燃物処理費 | 124,185,216 | 124,483,055 | ▲297,839 | ▲0.2% | リサイクルプラザの維持管理費用(運転管理委託費など) |
| 処分場管理費 | 1,561,680 | 481,680 | 1,080,000 | 224.2% | 最終処分場の維持管理費用(点検整備委託費など) |
| 公債費 | 250,903,289 | 565,487,897 | ▲314,584,608 | ▲55.6% | 建設事業等のため借り入れた地方債償還の元金及び利息 |
| 合計 | 1,761,051,316 | 2,068,630,067 | ▲307,578,751 | ▲14.9% | |

施設周辺大気中のダイオキシン類濃度(単位: pg-TEQ/m³N)



お願い

中身が入ったままのカセットボンベやスプレー缶をそのままごみとして出されますと、リサイクルプラザの作業中や、ごみ収集車(ごみを圧縮して積み込む)への積み込み作業中に、**爆発・炎上**する事故が発生することがあります。人命に関わる重大事故につながる恐れがあるため、これらを排出する際は必ず**最後まで使い切り、穴を開けずに分別(地域の分別収集または、資源物受入施設)に出してください。**